

くしもと

第16号 2013年 3月



議会だより



動鳴気漁港の海老網作業場

誌面紹介

◆ 9月定例議会の概要	P 2～3上
◆ 第4・5回 臨時議会	P 3下
◆ 12月定例議会の概要・決算報告	P 4～5
◆ 一般質問	P 6～12
◆ 議員研修報告・委員長研修報告	P 13
◆ 議会の動き・編集後記	P 14

9月定例議会

平成24年一般会計補正予算(第4号)

会期中に出された補正第5号と併せて、今年度の一般会計予算の総額は103億3,150万円となりました。



(主なもの)

農作物鳥獣害防止対策補助金	150万円
出雲集会所トイレ改修工事	292万円
地籍調査事業	718万円
用地造成等整備工事	6,300万円
新築住宅用太陽光発電設置補助	250万円
林道上野山佐部線舗装工事	3,000万円
林道姫川線舗装工事	505万円
漁港修繕料	320万円
商店街のコミュニティ支援補助	300万円
二色くじの川一号線道路改良工事	930万円
町道田並三尾川線災害復旧工事	300万円
須賀漁港災害復旧工事	800万円
和深雨嶋舟溜り災害復旧工事	200万円

- 「教育費無償化」の前進を求める意見書
- 「ゆきとどいた教育」の前進を求める意見書
- 会期中に出された2つの意見書は「紀南地区勞」からの要望に基づき、仲江議員が提出者となり、和田孝議員、寺町議員が賛成者となつて出されたものです。全員一致で可決されました。
- 地球温暖化対策に関する「地方財源を確保、充実する仕組み」の構築を求める意見書
- 「全国森林環境税創設促進委員連盟」からの要望書に基づき、総務常任委員長が提出者となつて出された意見書。全員一致で可決されました。
- 近畿自動車道紀勢線すさみ・太地間及び新宮・大泊間の早期事業着手を求める意見書
- 産業建設常任委員長が提出者となつて出された意見書。全員一致で可決されました。

第4回・第5回臨時議会

【第5回臨時会】
平成24年8月3日に第4回臨時会が招集されました。

審議された議案を紹介します。

和歌山市和歌浦西2丁目1番22
県土地開発公社 理事長 下 宏



平成24年10月15日に第5回臨時会が招集されました。

◎工事請負契約について

地域振興拠点施設新築工事(橋杭・道の駅)は、指名競争入札で㈱小森組が落札した事に關し、工事請負契約を締結することが可決されました。

契約金額 1億2,915万円

◎一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出それぞれ3,111万5千円を減額し、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ103億2,839万3千円となりました。

主なもの

地籍調査費事業

△311万5千円

9月定例議会

平成24年第3回定例会は、9月12日(水)より26日(水)までの日程で開催されました。条例案件4件、補正予算案件6件、平成23年度決算認定案件19件、その他の案件4件、意見書4件の審議が行われました。



姫地区的津波避難訓練



田原財産区所有林の防火帶

○平成23年度決算に基づく健全化
判断比率について

将来負担率については、新病院建設事業等の実施により増加しています。今後、消防防災センターの完成に伴う借入により地方債残高が増加する事に加え、東南海、南海地震に対する防災、減災事業を中心多くの事業計画がある事、普通交付税においても今後減少する事が予想されるため、比率が悪化される事が憂慮されます。

○平成23年度決算に基づく公営企業における資金不足比率について

串本町国民宿舎事業会計は、平成22年度から23年度にかけて一般会計から集中的な繰り出しを行う事により、資金不足比率が10.3%と経営健全化基準を下回る事となりました。その他の特別会計については、資金不足比率はないものの、新病院事業元利償還金等が増加する事から、より一層健全な経営が求められます。

○串本財産区管理委員の選任

岩本 健(再) 北野 憲一(再)
新田 武久(新)
*任期満了に伴う再任と、新たに選任の1名が提案され、全員一致で同意されました。

○田原地区財産区管理委員の選任
塙崎 幸治(再) 山口 正士(再)
山崎 健一(再) 塙下 良夫(再)
*任期満了に伴う再任。全員一致で同意されました。

○過疎地域自立促進計画の変更
社会福祉施設用地として、財産を取得したいので、条例に基づき議会の承認が必要です。全員一致で可決されました。

取得場所 串本町津荷字南29-2
取得面積 13,893平方メートル
取得価格 7,220万円

○災害対策基本法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例
災害対策基本法の改正により、串本町防災会議条例及び串本町災害対策条例を改訂するものですが、本部条例について所要の改正を行なうものです。



主な議案と説明

○古座地区財産区管理委員の選任

西田 新(再) 横田 義昭(再)
橘由規男(再) 山本 光夫(再)
雑賀 忠(新) 和道(再)
*任期満了に伴う再任6名と欠員となつた委員に1名を加え全員一致で同意されました。

12月定例議会

結城議員提出議案
賛成者(12名)水和川川松下城
口田勝端下城崇良昇保修力
太壽巳梅野角岡沼橋爪椿谷
将昇一美和次
光兒勲雄仲江議員提出議案
賛成者(4名)仲江漆畠和田忠孝
和田繁生明

※村上議員は欠席

去年の地方自治法の改正に伴い、政務調査費の使途が拡大できるよう、政務活動費と名称を変えることになりました。これにより串本町議会においても法律施行の3月1日までに、条例改正の必要性が生じてきました。12月議会では同じ政務活動費条例の名前で、結城議員を提出者とした議案と仲江議員を提出者とした議案の二つの条例が提出されました。これまででも議員発議の議案審議は行われてきましたが、同じ名前で二つの議案が同時に提出されることはありませんでした。議会事務局も扱いに困って県の議長会に問い合わせても回答が来るまで随分時間がかかりました。

結城議員提出の議案は現行の政務調査費条例をほぼ踏襲した内容で、年度当初に20万円の交付を受けて、年度末に清算し、剩余金を返還するというもの。これに対し仲江議員提出の議案は交付額を6万円にして年度末に清算交付するという内容のもの。それぞれ提案理由の説明を行い、質疑を受け、議案ごとの討論と採決が行われ、結城議員提出議案が賛成多数で可決されました。

一つの条例に二つの議案
政務活動費条例を同時に議員発議

昨年の地方自治法の改正に伴い、政務調査費の使途が拡大できるよう、政務活動費と名称を変えることになりました。これにより串本町議会においても法律施行の3月1日までに、条例改正の必要性が生じてきました。12月議会では同じ政務活動費条例の名前で、結城議員を提出者とした議案と仲江議員を提出者とした議案の二つの条例が提出されました。これまででも議員発議の議案審議は行われてきましたが、同じ名前で二つの議案が同時に提出されることはありませんでした。議会事務局も扱いに困って県の議長会に問い合わせても回答が来るまで随分時間がかかりました。

結城議員提出の議案は現行の政務調査費条例をほぼ踏襲した内容で、年度当初に20万円の交付を受けて、年度末に清算し、剩余金を返還するというもの。これに対し仲江議員提出の議案は交付額を6万円にして年度末に清算交付するという内容のもの。それぞれ提案理由の説明を行い、質疑を受け、議案ごとの討論と採決が行われ、結城議員提出議案が賛成多数で可決されました。

決算審査特別委員会報告

認定となりました。

- 和深財産区管理委員の選任について
- 平成24年第4回定例会は、12月12日(木)より21日(金)までの日程で開催されました。
- 提出された案件は、当局から条例8件、補正予算10件、平成23年度決算認定案件19件の審議が行われました。
- 東牟婁郡公平委員会規約の変更について
- 地籍調査地区推進委員会設置等に関する条例について
- 平成23年度串本町一般会計おび特別会計の歳入歳出決算の認定について
- 平成24年度串本町一般会計補正予算について
- 串本町消防本部及び消防署の設置等に関する条例に規定する消防本部、消防署、串本町消防団条例、串本町防災センターを設置する、という条例の制定

主な議案と説明

○串本町防災防災センター条例の制定について

○和深財産区管理委員の選任について
堅田修氏辞任により、新たに橋本宏幸氏を同委員に選任すること。全員一致で同意されました。

○串本町消防本部及び消防署の設置等に関する条例に規定する消防本部、消防署、串本町消防団条例、串本町防災センターを設置するため、防災害に強いまちづくりを推進するため、防災センターを設置する、という条例の制定

平成24年第4回定例会は、12月12日(木)より21日(金)までの日程で開催されました。

提出された案件は、当局から条例8件、補正予算10件、平成23年度決算認定案件19件の審議が行われました。



○和深財産区管理委員の選任について
堅田修氏辞任により、新たに橋本宏幸氏を同委員に選任すること。全員一致で同意されました。

○地籍調査地区推進委員会設置等に関する条例について
高速道路早期実現に向けて、路線計画地の地籍調査を優先して行うこととなり、介護保険法に基づき、指定地域密着型サービスの人員、設備及び運営に関する基準などを定める条例です。

○平成23年度串本町一般会計おび特別会計の歳入歳出決算の認定について
9月議会で決算審査特別委員会に付託されました。平成23年度の19件の歳入歳出決算について、委員長報告が行われ、全額を歳入歳出それぞれ、106億8,509万9千円とする。

○平成24年度串本町一般会計補正予算について
9月議会で決算審査特別委員会に付託されました。平成23年度の19件の歳入歳出決算について、委員長報告が行われ、全額を歳入歳出それぞれ、106億8,509万9千円とする。

委員会のメンバーは
委員長 仲江
委員 川勝・橋爪・椿谷・和田良



提案理由の説明は本会議で行われていたので、委員会は佐藤代表監査委員に決算監査の経過と結果について報告を受け、監査委員への質疑を行いました。例年同じような指摘が行われ改善が見られないことに関わり、監査委員からも「民間の監査は回答を伴うものであるが、自治体にはそれがない。どのようにしていくのか文書を立ちて回答して行きべき旨の発言がありました。

統いて一般会計より担当課の課長をはじめとした説明員の出席も求め、歳出から款別に審査を進めました。全ての会計の審査終了後に委員会で特に問題点が指摘された項目をまとめて、町長への総括質疑が行われました。質疑項目は以下の通りです。

- 担当職員として事業量の基本数値の把握について
- 土地、住宅の貸付価格の適正化について
- 滞納を生まない実務の確立と担当課任せでない滞納処分体制の構築について
- 水道施設の改善計画の策定と有効率向上対策について
- くしもと町立病院の町民の利用率をあげる対策について
- 火葬場の建設方針を明確にされたい
- 臨時任用職員の採用基準の明確化について
- 決算審査特別委員会での議論は次年度予算編成に活かされました。

質疑終了後、採決が行われ、各会計決算は全て全員一致で認定となりました。

一般質問

- 未来を担う子供達の意見について
町に反映させる機会をつくりたい。
- 地震が起きた時の避難訓練について
津波が発生した場合、どこで避難するべきかを明確に示す。
- 観光客や釣り客に訓練参加協力をお願いすべきではあります。
- 4県合同津波訓練の成果と課題について
津波注意報発令の放送の時刻に応じて、地震が起きたときにどのように対応するべきか。
- 未来を担う子供達の意見について
町に反映させる機会をつくりたい。



大島港



寺町 忠

<9月議会 一般質問>

(1) 財政について

- 起債と返済計画 每年3億円余りの返済は計画どおりされているか。
- 今後予定されている事業について圧縮も視野に極力起債を少なくするようすべき。

- 観光行政について
観光客の方が立ち寄ることが出来ない現状である早急な対応を求める。
- 渔業振興について
本州最南端を活かした観光客の誘致について。
- くしもと大橋ボケットパーク駐車場の管理について
- 釣り客の車で休日は満車状態観光客の方が立ち寄ることが出来ない現状である早急な対応を求める。
- 築いそ事業の推進 ● 漁業後継者不足の今、後継者育成の手立てを。
- 給食センター・串本小学校の建設計画が中断しているが今後の進め方はどうなっているか。
- 食事について色々方法はあると思うので一日も早く実施出来るよう努力して欲しい。

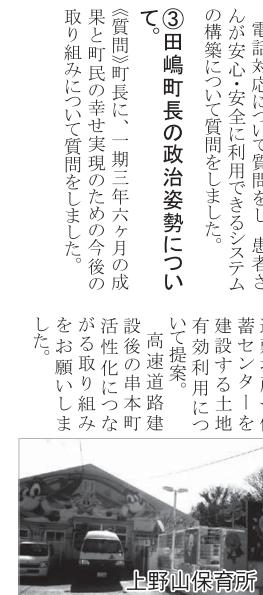
【九月議会の一般質問】



橋爪 和雄

- 地域密着型介護老人福祉施設について。
《質問》上野山地区に特別養護老人ホームが建設されるが、地域の福祉バランスを考えた上でも大変意味のあることであり、お年寄りの施設との相乗効果が生まれるモデル地域づくりについて質問をしました。
- 串本町の観光について。
《質問》本州最南端潮岬橋杭の立派な構造が、競技者だけでなく、地域づくりについて提案をしました。
- 高速道路で安心安全な町づくりの取り組みについて。
《質問》高速道路、工事用の作業道路の有効利用として、緊急道路を細かくつくることを工事による残土の埋立て、避難場所に津波避難センターや備蓄庫等の建設する土地的有效利用について提案。

【二月議会の一般質問】



上野山保育所

一般質問

- 『9月議会 一般質問』**
- (1) 中学校卒業までの医療費の無料化
- 県下で、中学校卒業までの無料化は17市町村にのぼる。この中で串本町だけが「入院のみ」と言う事で町長の答弁では、小学校6年生まで歯の医療を無料にして、保護者の要望によつて「小児科」を常設したと言つている。町民の要望がもっとも強いのが「安心して子どもが医療機関にかかる体制をとつて欲しい」と言う事であり、子どもが病気になつても費用の心配をせぬ実現するよう行政を質問した。
- 『12月議会 一般質問』**
- (1) 病院バスと公共交通
- 串本駅と新病院をつなぐシャトルバスについて、停留所を増やしてほしいとの声が多く、車を持たない高齢者がB・G・海洋センターやサンゴの湯を利用したいとの要望があり、シャトルバスの場合は法的な問題はないが、シャトルバスの方は路線バスとの関連があり、交通権をどう捉えているのか質した。
- (2) 町内のゴミ対策
- 2012年4月に介護保険法改正が始まって、介護報酬の改定の実施から4ヵ月あまり経過した。今回の一連の制度見直しは、生活援助の時間短縮を初めとする新たな利用料制限や基幹的サービスの基本報酬の大引き下げ、たん吸引などの介護職員による医療行為認など利用者にとってもそこで働く職員にとっても重大な影響を与えたと認識している。

- (3) 火葬場問題
- 緊急の場合は古座川町の炉を使用する事はよいが、2町による共同使用は協力できないとの古座川町長の答弁である。火葬場は串本、古座の2カ所共古く、道路状況も狭く不便が伴う。また町内の火葬実績は年間360件あるがその内の何件かは古座川町を利用している。火葬実績の実態を質した。
- (4) 南海トラフ巨大地震
- ほしいとの声が多く、車を持たない高齢者がB・G・海洋センターやサンゴの湯を利用したいとの要望があり、シャトルバスの場合は法的な問題はないが、シャトルバスの方は路線バスとの関連があり、交通権をどう捉えているのか質した。



和田 孝明

- (1) 病院バスと公共交通
- 串本駅と新病院をつなぐシャトルバスについて、停留所を増やしてほしいとの声が多く、車を持たない高齢者がB・G・海洋センターやサンゴの湯を利用したいとの要望があり、シャトルバスの場合は法的な問題はないが、シャトルバスの方は路線バスとの関連があり、交通権をどう捉えているのか質した。
- (2) 町内のゴミ対策
- 2012年4月に介護保険法改正が始まって、介護報酬の改定の実施から4ヵ月あまり経過した。今回の一連の制度見直しは、生活援助の時間短縮を初めとする新たな利用料制限や基幹的サービスの基本報酬の大引き下げ、たん吸引などの介護職員による医療行為認など利用者にとってもそこで働く職員にとっても重大な影響を与えたと認識している。
- (3) 火葬場問題
- 緊急の場合は古座川町の炉を使用する事はよいが、2町による共同使用は協力できないとの古座川町長の答弁である。火葬場は串本、古座の2カ所共古く、道路状況も狭く不便が伴う。また町内の火葬実績は年間360件あるがその内の何件かは古座川町を利用している。火葬実績の実態を質した。
- (4) 南海トラフ巨大地震
- ほしいとの声が多く、車を持たない高齢者がB・G・海洋センターやサンゴの湯を利用したいとの要望があり、シャトルバスの場合は法的な問題はないが、シャトルバスの方は路線バスとの関連があり、交通権をどう捉えているのか質した。



椿谷 勲

- (1) 小中学校への通学路の安全確保について
- (1) 古座小(上野山)、橋杭小(サンゴ台)、出雲(出雲台)。
- (2) 小学生の交通事故死について
- (1) 町内の危険地区等、今後の対策処置等。
- (2) (1) 現在の進捗状況。
- (2) 雇用人員の計画案。
- (3) 給食センター新設について
- (1) マルハニチロの雇用人数。
- (2) (1) にしき園による特養小
- (3) 上野山保育所の管理について
- (1) カギ等又連絡体制。
- (3) 上野山保育所。

4. 串本町の活性化について
- (1) 串本町の国体効果について。
- ① 串本町の国体効果について。
- 《質問》上野山地区に特別養護老人ホームが建設されるが、地域のためだけに終わるのでなく、町民が一体となって、地域づくり、人づくりができ、国体終了後も串本町が元気になれる取り組みについて質問をしました。
- ② 串本町の観光について。
- 《質問》本州最南端潮岬橋杭の立派な構造が、競技者だけでなく、地域づくりについて提案をしました。
- ③ 高速道路で安心安全な町づくりの取り組みについて。
- 《質問》高速道路、工事用の作業道路の有効利用として、緊急道路を細かくつくることを工事による残土の埋立て、避難場所に津波避難センターや備蓄庫等の建設する土地的有效利用について提案。



上野山保育所

郡町村議会全議員研修会・全県委員長研修会

串本町から16名の議員が参加しました。各町村議会との交流もあり有意義な研修会でした。



和歌山県の過疎地域の現状は、過疎地域の全県に占める過疎地域割合は、面積が74.1%を占めるが、人口はわずか24.3%である。また1km²当たりの人口密度は69.4人となっており全県の212.0人の約3分の1となっている。

県内過疎地域の主な課題は、教育・地域文化の振興と生活環境整備の推進である。今後益々過疎が進むと予想され早急の対策が必要である。

その他、過疎地域の自立に向けた基本的な方向についてスライドを交え語っていただきました。

東牟婁郡町村議会議員研修

日時	平成24年10月23日(火)
場所	那智勝浦町「ホテル浦島 日昇館」
講師	東牟婁振興部長 千葉彰一氏
演題	『和歌山県の過疎対策への取り組み』



平成24年の地方自治法改正に伴い、委員会の委員の選任等に関する規定を削除し、条例で定める事になつた。委員会条例で「議長は就任しない」と規定する事も可能。委員会所管事項は「所管事務の調査、議案、請願等の審査」となり、地方自治法上は「陳情」の語は消滅する事になる。議員削減が叫ばれ、減らすところが多くなってきてるが、あまり少なくなつてると、委員会運営に支障をきたす事になりかねないとの提言がありました。

町村議会委員長研修

日時	平成24年11月26日(月)
場所	和歌山市「自治会館大会議室」
講師	新潟県立大学国際地域学部 准教授 田口一博氏
演題	『委員会の運営について』

年度 町村議会委員長研

一般質問

◎いじめ問題について
問題が起きたと学校や教育委員会の対応が取りざられ、学校は内部だけで解決しようとされる体質があるとか、後手に回るのをお聞きします。

(教育長)どの学校でも、どの子にも起こり得るという認識を持つて、全職員に兆候を見逃さないよう、子どもたちの状況をしっかりと見守つて、必ずアンケートをとつて子どもの状況をしきりに把握をしたり、隠べているとか言わわれている場合が多いように思われていますが、学校・教育委員会は、いじめに対するどのような考え方や手立てをしているのかお聞きします。

教育長 子どもたちの保育場の所づくり、そして学力の保育場の問題が起きたと学校や教育委員会の対応が取りざられ、学校は内部だけで解決しようとされる体質があるとか、後手に回るのをお聞きします。

教育長 予算等が関係してくる問題であります。予算も伴うことなれば、町長とも相談しながらお聞きします。

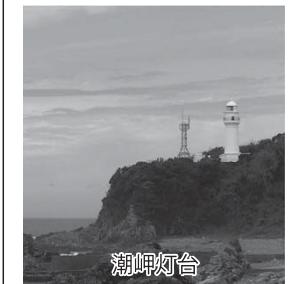
【9月議会 一般質問】



沼谷 美次

◎不登校の児童・生徒に対する教育長の所づくり、そして学力の保育場の問題が起きたと学校や教育委員会の対応が取りざられ、学校は内部だけで解決しようとされる体質があるとか、後手に回るのをお聞きします。

教育長 予算等が関係してくる問題であります。予算も伴うことなれば、町長とも相談しながらお聞きします。



潮岬灯台

◎潮岬の外周の一部が吉野熊野国立公園に指定されています。津波の被害を受けたときに、今まで利用を考へたいたいと思います。

教育長 予算等が関係してくる問題であります。予算も伴うことなれば、町長とも相談しながらお聞きします。

◎不登校の児童・生徒に対する教育長の所づくり、そして学力の保育場の問題が起きたと学校や教育委員会の対応が取りざられ、学校は内部だけで解決しようとされる体質があるとか、後手に回るのをお聞きします。

教育長 予算等が関係してくる問題であります。予算も伴うことなれば、町長とも相談しながらお聞きします。

【9月議会 一般質問】



角 將範

◎不登校の児童・生徒に対する教育長の所づくり、そして学力の保育場の問題が起きたと学校や教育委員会の対応が取りざられ、学校は内部だけで解決しようとされる体質があるとか、後手に回るのをお聞きします。

教育長 予算等が関係してくる問題であります。予算も伴うことなれば、町長とも相談しながらお聞きします。



サンゴの湯

◎不登校の児童・生徒に対する教育長の所づくり、そして学力の保育場の問題が起きたと学校や教育委員会の対応が取りざられ、学校は内部だけで解決しようとされる体質があるとか、後手に回るのをお聞きします。

教育長 予算等が関係してくる問題であります。予算も伴うことなれば、町長とも相談しながらお聞きします。

◎不登校の児童・生徒に対する教育長の所づくり、そして学力の保育場の問題が起きたと学校や教育委員会の対応が取りざられ、学校は内部だけで解決しようとされる体質があるとか、後手に回るのをお聞きします。

教育長 予算等が関係してくる問題であります。予算も伴うことなれば、町長とも相談しながらお聞きします。

【12月議会 一般質問】



角 將範

◎不登校の児童・生徒に対する教育長の所づくり、そして学力の保育場の問題が起きたと学校や教育委員会の対応が取りざられ、学校は内部だけで解決しようとされる体質があるとか、後手に回るのをお聞きします。

教育長 予算等が関係してくる問題であります。予算も伴うことなれば、町長とも相談しながらお聞きします。



サンゴの湯

◎不登校の児童・生徒に対する教育長の所づくり、そして学力の保育場の問題が起きたと学校や教育委員会の対応が取りざられ、学校は内部だけで解決しようとされる体質があるとか、後手に回るのをお聞きします。

教育長 予算等が関係してくる問題であります。予算も伴うことなれば、町長とも相談しながらお聞きします。

議会の動き

《本会議》

- ・ 8月 3日 第4回臨時会
- ・ 10月 15日 第5回臨時会
- ・ 9月 12日～26日 第3回定例会
- ・ 12月 12日～21日 第4回定例会

《委員会》

【常任委員会】

- ・ 8月 29日 総務常任委員会
- ・ 8月 31日 産業建設常任委員会
- ・ 9月 5日 厚生常任委員会
- ・ 11月 28日 総務常任委員会
- ・ 11月 28日 産業建設常任委員会
- ・ 12月 3日 厚生常任委員会
- ・ 12月 12日 厚生常任委員会



【特別委員会】

- ・ 8月 2日 議会広報特別委員会
- ・ 9月 26日 串本町議会議員政治倫理審査会
- ・ 10月 9日 串本町議会議員政治倫理審査会
- ・ 10月 17日 決算審査特別委員会
- ・ 10月 18日 決算審査特別委員会
- ・ 10月 19日 決算審査特別委員会
- ・ 10月 22日 決算審査特別委員会
- ・ 10月 25日 決算審査特別委員会



【議会運営委員会】

- ・ 8月 22日 常任委員会のあり方、決算特別委員会について
- ・ 9月 4日 第3回定例会の運営について
- ・ 9月 12日 意見書の取扱、決算の当局に対する質疑について
- ・ 9月 13日 議会議員政治倫理審査会の設置について
- ・ 12月 4日 第4回定例会の運営について
- ・ 12月 13日 政務活動費の交付に関する条例について

【全員協議会】

- ・ 9月 13日 議会常任委員会のあり方について
- ・ 12月 12日 自治法改正に伴う、会議規則等の改正案について

《議員研修》

- ・ 10月 23日 東牟婁郡町村議会議員研修会（那智勝浦町）



馬坂園地からみた西の岡

議長 公務日誌（主なもの）（H24年8月～H25年1月）

8月	4日	第8回串本まつり	
	9日	串本地区土木協会総会	（水産試験場）
	18日	第6回最南端学童野球	（サンナンタン）
	21日	水産振興会総会	（和歌山東漁協）
9月	24日	郡町村議会議長会	（那智勝浦町）
	15日	トルコ軍艦遭難者追悼式夜	（無量寺）
10月	16日	エルトゥールル号追悼式典	（桜野慰靈碑）
	4日	わかやま国体発起人会	（文化センター）
	9日	湯川・田原間道路建設促進協要望	（県庁）
11月	26日	串本町地域公共交通会議	（文化センター）
	29日	国道371号改良促進委総会	（県庁）
	30日	新宮周辺広域事務組合定例会	（新宮市）
12月	4日	第8回町民大運動会	（サンナンタン）
	11日	農林水産まつり	（エーコープVASEO）
1月	14日	町村議会議長会全国大会	（東京）
	18日	ふれあいきいまつり	（文化センター）
	23日	串本国際シンポジウム	（ロイヤルホテル）
1月	1日	第36回串本警察少年剣道大会	（串中体育館）
	2日	南端グランドゴルフ交歓大会	（サンナンタン）
	8日	第9回サン・ナンタン串本ゲートボール大会	
	9日	串本町消防防災センター竣工式	
	3日	成人式	（ロイヤルホテル）
	6日	消防出初式	（文化センター）
	15日	近畿自動車道建設協緊急要望	（東京）



このメンバーでの議会広報作成も今号が最後となりました。まだ至らぬ点も沢山ありますが、創刊号当時と比べると、編集作業にも慣れ、レイアウト等も改善されてきたなと思います。4月の選挙後に選ばれる新しい広報委員が、より一層町民の皆様の関心に応える紙面に充実・改善をさせてくれるよう願います。ご愛読ありがとうございました。

編
集
後
記